

平成30年12月27日

## 原料費調整制度に基づく平成31年2月検針分のガス料金について

(群馬南地区)

東京ガス株式会社  
 広報部

東京ガス株式会社は、「原料費調整制度」に基づき、平成31年2月検針分の単位料金を、平成31年1月検針分に比べ1m<sup>3</sup>(45MJ)につき0.76円(消費税込)上方に調整いたします。

今回の調整は、平成30年9月～平成30年11月の平均原料価格に基づくものです。

これにより、1か月に34m<sup>3</sup>のガスをお使いになる標準家庭で平成31年1月検針分と比較して、26円(消費税込)ガス料金が上がります。

平成31年2月検針分に適用するガス料金については、当社ホームページ等であらかじめお知らせいたします。

### 1. 一般契約料金

各月のご使用量に応じてA～Cの各料金が適用されます。

(消費税込)

| 1か月の<br>ご使用量                  | 料金表A<br>0～22m <sup>3</sup> | 料金表B<br>23～223m <sup>3</sup> | 料金表C<br>224m <sup>3</sup> ～ |
|-------------------------------|----------------------------|------------------------------|-----------------------------|
| 基本料金<br>(円/月)                 | 745.20                     | 907.20                       | 2,527.20                    |
| 調整単位料金<br>(円/m <sup>3</sup> ) | 122.84                     | 115.60                       | 108.36                      |
| (参考)<br>1月<br>調整単位料金          | 122.08                     | 114.84                       | 107.60                      |

### 2. 標準家庭における影響

(消費税込)

| 1か月のご使用量<br>34m <sup>3</sup> (45MJ/m <sup>3</sup> ) | 平成31年 1月 | 平成31年 2月 | 増減 |
|---|----------|----------|----|
| 適用料金(円/月)   | 4,811    | 4,837    | 26 |

- 標準家庭ガス料金は、ご家庭1件の1か月あたりの平均使用量（平成24年度～平成28年度の5か年平均）に基づき算定しています。
- 口座振替割引をご契約している場合の標準家庭ガス料金は、上記適用料金から54円（消費税込）を抜いた金額となります。

### 3. 原料価格の変動

(円/t)

|             | 平成30年8月～平成30年10月 の平均<br>(1月検針分) | 平成30年9月～平成30年11月 の平均<br>(2月検針分) | 対前期<br>差額 |
|-------------|---------------------------------|---------------------------------|-----------|
| 平均原料価格(a)   | 29,650                          | 30,620                          | 970       |
| LNG         | 61,240                          | 63,310                          | 2,070     |
| LPG         | 70,680                          | 72,040                          | 1,360     |
| 基準平均原料価格(b) | 27,350                          |                                 |           |
| 差額(a-b)     | 2,300                           | 3,200                           | 900       |

- ・ LNG価格、LPG価格はともに貿易統計値。
- ・ 平均原料価格と基準平均原料価格との差額(a-b)は100円未満切捨て。

### 4. 単位料金調整額の算定方法

<原料価格の変動による単位料金調整額の算定>

#### ■ 平均原料価格の算定

$$\begin{aligned} \text{LNG平均原料価格(貿易統計値)} &= \boxed{63,310} \times 0.4414 \\ + \text{LPG平均原料価格(貿易統計値)} &= \boxed{72,040} \times 0.0371 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} &= \boxed{30,617.71} \\ &\quad \downarrow (10円未満四捨五入) \\ &= \boxed{30,620} \text{ 円/t} \end{aligned}$$

#### ■ 原料価格変動額の算定

$$\begin{aligned} \boxed{30,620} \text{ 円/t} - \boxed{27,350} \text{ 円/t} &= \boxed{3,270} \text{ 円/t} \\ &\quad \downarrow (100円未満切捨て) \\ &= \boxed{3,200} \text{ 円/t} \end{aligned}$$

#### ■ 単位料金調整額(m<sup>3</sup>当たり調整額)の算定

$$\begin{aligned} \text{単位料金調整額} &= \boxed{3,200} \text{ 円} \quad /100円 \times 0.08424^{*1} \\ &= \boxed{2.69} \text{ 円}^{*2} \end{aligned}$$

\*1 変動額100円につき単位料金を0.08424(0.078×1.08)円調整します。

\*2 調整額がプラスの時は小数点第3位以下を切り捨て、マイナスの時は小数点第3位以下を切り上げます。

#### <標準家庭における影響>

(消費税込)

| 1ヵ月のご使用量<br>34m <sup>3</sup> (45MJ/m <sup>3</sup> ) | 平成31年 1月 | 平成31年 2月 | 増減 |
|---|----------|----------|----|
| 適用料金(円/月)   | 4,811    | 4,837    | 26 |

#### \* 標準家庭料金の計算方法

群馬南地区

本体料金(税込) = 基本料金(907.20円)

+ 調整単位料金(112.91円)

料金改定時の基準単位料金(税込) ↑

+  $\boxed{2.69}$  (円) × 34m<sup>3</sup>

↑ 単位料金調整額(税込)

・ 本体料金は小数点以下切捨て

#### [参考]

##### 原料費調整制度の概要

- ・ 為替レートや原油価格の変動等による原料価格の変動に応じて、毎月ガス料金の単位料金(ガス1m<sup>3</sup>あたりの単価)を調整する制度です。
- ・ 「基準平均原料価格(27,350円/t)」と「平均原料価格(料金適用月の5ヵ月前から3ヵ月前の3ヵ月平均におけるLNG、LPGの輸入価格より算定)」との差額に基づいて、原料価格の変動100円につき、ガス1m<sup>3</sup>あたり0.08424円(0.078円に1.08(消費税)を乗じた値)単位料金を調整いたします。
- ・ 原料価格の変動については、LNG、LPGとも貿易統計実績によります。
- ・ 料金の大幅な上昇を避けるため、「平均原料価格」が43,760円(上限値)を超えた場合には、「平均原料価格」は43,760円としてガス料金の調整を行います。